

業界最高^{※1}感度1420mV/lux-sec^{※2}を実現

4K対応1型1200万画素CMOSイメージセンサを開発、発売

シャープは、4K動画撮影に対応し、業界最高の感度1420mV/lux-secを実現したデジタルビデオカメラ向け1型1200万画素CMOSイメージセンサ<RJ5DY1BA0LT>を開発、発売します。

4Kテレビは、世界的な放送インフラ環境の整備とともに、普及拡大が見込まれています。本市場の立ち上りに伴い、デジタルビデオカメラなどの周辺機器においても4K対応への期待が高まっています。

本イメージセンサは、1型の光学サイズで4K動画撮影に適した3.1 μ m角の大型画素セルを採用。独自の画素セル技術を活用することで、業界最高感度1420mV/lux-secを実現しました。明るいシーンはもとより暗いシーンでも鮮明な画像の撮影に貢献します。

また、画素信号の読み出しの高速化と、少ない電力でデジタル変換する独自の回路技術を搭載。4K動画を60fps^{※3}で撮影する際に、業界トップレベルの低消費電力420mWを実現しました。低消費電力化によりイメージセンサの発熱を抑制できるため、搭載機器の放熱設計の簡略化に貢献するとともに、熱によるノイズの少ない高画質撮影を可能にします。さらに、1200万画素の静止画撮影にも対応し、デジタルスチルカメラ用途としても活用いただけます。

品名	1型1200万画素CMOSイメージセンサ
形名	RJ5DY1BA0LT
サンプル価格(税込み)	20,000円
サンプル出荷	2014年8月21日
量産開始	2014年10月31日
月産個数	計 80,000個

■ 主な特長

- 3.1 μ m角の大型画素セルと独自の画素セル技術を活かし、業界最高感度1420mV/lux-secを実現
- 4K・60fpsの動画撮影に対応し、業界トップレベルの低消費電力420mWを実現
搭載機器の放熱設計を簡略化 / 熱によるノイズの少ない高画質撮影に貢献
- 静止画撮影にも対応し、デジタルスチルカメラ用途でも活用可能

※1 2014年8月20日現在。1型4K対応のCMOSイメージセンサにおいて、シャープ調べ。

※2 色温度3200Kの光源、F5.6の光学系を用いて撮影した時のG信号の平均出力。

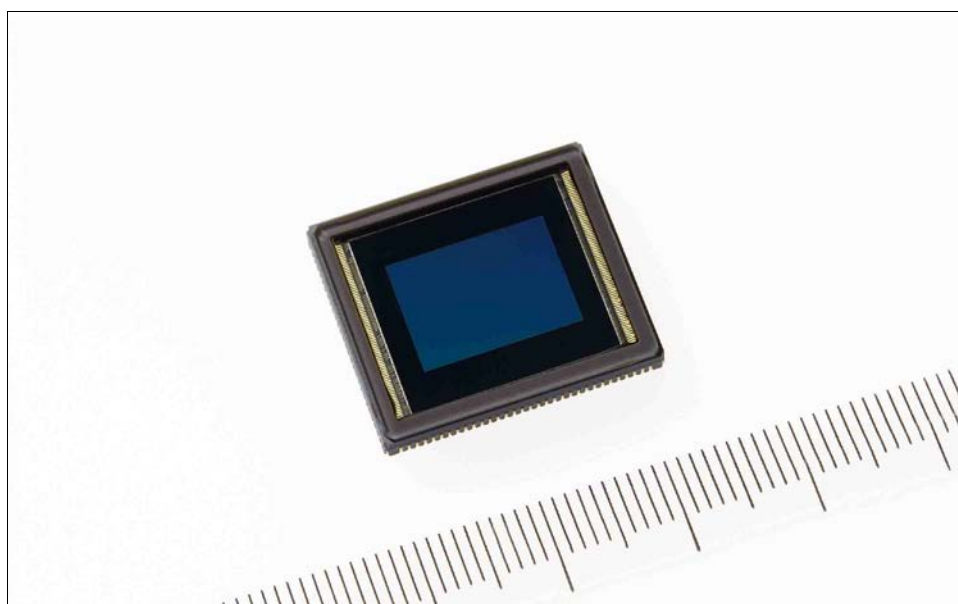
※3 60 frames per secondの略。一秒あたり60枚の静止画で構成される動画。

【お問い合わせ先】

お客様：電子デバイス事業本部 センシングデバイス事業部 企画部 (084) 940-1225

■ 仕 様

形 名	R J 5 D Y 1 B A 0 L T
光 学 サ イ ズ	1型
総 画 素 数	1311万画素
撮 像 画 素 数	1282万画素
画 素 サ イ ズ	3.1 μ m \times 3.1 μ m
感 度 (t y p .)	1420mV/lux-sec
動 画 対 応	4K2K/60fps
消 費 電 力	420mW (4K2K/60fps撮影時)



シャープ 4K対応1型1200万画素CMOSイメージセンサ
<R J 5 D Y 1 B A 0 L T >